



幹にとげがあり、とっくり状になっていることから名づけられたトックリキワタ。

沖縄県には戦後、ブラジルのサンパウロから種子で多数導入された。

ちょうど今が開花期で、色あざやかにみごとに花を咲かせている。

(裁判所構内)

1991年 11月号
No.244号

平成3年11月30日発行

人口と世帯数

総人口……………42,603

男……………21,392

女……………21,211

世帯数……………14,316

(平成3年10月末日現在)

八重山広域 市町村圏 事務組合設立

3市町の一体性ある 圏域発展をめざして

八重山圏域の発展をめざして、石垣市・竹富町・与那国町で強力に推進している八重山広域圏事業の事務組合が十一月一日に設立しました。その記念式典が二十二日午後三時から市民会館中ホールで行われました。

式典では同事務組合の理事長である半嶺市長は「今年が広域元年と位置づけ、事務組合設立を最重要課題として取り組んでまいりました。今、二十一世紀に向かう大きな潮流の中で、三市町の意識の統合形成を基礎に、八重山郡民の『心をひとつ』に地域共同体としての絆を強くしっかりと結ばねばなりません。本広域圏が一体性のある圏域として発展するためには三市町がそれぞれ独自性を発揮し、交流を活発にしなから、圏域へ

の誇りと愛着を育てることが大切だと思います」と式辞を述べました。

続いて、八重山広域市町村圏事務組合議長の亀谷市議会議員が「二十一世紀の八重山広域の自立的な経済発展への構想が、八重山圏域にお

ける広域ネットワークの中で求められており、事務組合設立によってそのことが実現することと大きな期待を寄せています。今後、八重山広域の地理的特性を最大限に生かし圏域経済自立への道が開かれ

ふるさと市町村圏・八重山広域行政圏

—基本構想(案)固まる—

ることを念願します」とあいさつしました。

八重山広域事務組合の設立目的は、八重山郡民が交通、教育、医療、文化、福祉等の面において、行政の恩恵が等しく受けられるようにしようというものです。また、ふるさと市町村圏の選定に伴い、基金を設置しその果実を活用した多様な事業を推進していく予定です。

八重山広域行政圏・ふるさと市町村圏の基本構想(案)を審議しました。

この基本構想は第一部「総説」第二部「基本構想」から構成されています。基本構想は向こう十年の二〇〇一年を目標年度とし、今年度に基本計画を策定し、その後、実際に事業を実施する「実施計画」を策定する予定です。この基本構想(案)によると八重山広域行政圏は「日本最南端・二十一世紀へのシマおこし」をモットーに圏域の将来像として次の三つを高らかにかかげて邁進する——としていきます。

1. 「南風・八重山」
自然と文化に根ざす自然と文化に根ざした独自性にみちた圏域づくりを推進
2. 「悠然・八重山」
定住と交流を確立する島々にしっかりと定住し、内外との活発な交流による圏域づくりを推進
3. 「豊饒・八重山」
活力と連帯にみちた地域資源を基盤に活力と連帯に満ちた圏域づくりを推進



3市町の発展をめざして設立された、八重山広域市町村圏事務組合

「八重山は一つ」を合言葉にスタートした八重山広域圏事業は、十一月一日にこれまでの協議会から事務組合への組織変更が行われ、十二日に拡大幹事会が開かれました。八重山広域圏事業は行政サービスの高度化・多様化にともない、単独の市町村のみでは対応が困難な課題を、八重山群島という立場で行政を展開しようというものです。

この日は、石垣市、竹富町と那国町の三市町長をはじめ幹事が出席し、これまでコンサルタントに委託していた

今回のコンクールで仲村公雄さん（伊野田一九六一四）が最優秀賞に輝きました。また、優秀賞に三名、優良賞に二名が選ばれました。受賞者は次の方々です。

同コンクールの趣旨は、緑豊かなまちづくり運動の一環として、地域における花と緑づくりを奨励するとともに、緑化思想の高揚を図り「うるおいとやすらぎのあるまちづくり」を推進しようというものです。

第一回「花と緑の街角コンクール」の表彰式が、石垣島祭り二日目の十一月三日市会議室で行われました。

第1回 「花と緑の街角 コンクール」



＝6名が表彰される＝



最優秀賞 石垣市伊野田196-4 仲村 公雄氏宅



優秀賞 石垣市字平得37 崎原 吉正氏宅



優秀賞 石垣市字伊野田196-38 仲村 喜永氏宅



優秀賞 石垣市字平得195 白金 光邦氏宅



優良賞 石垣市字吉原1218-89 砂川 盛吉氏宅



優良賞 石垣市字登野城790-12 加屋本 善次氏宅

明治31年～昭和20年の新聞記事を収録

「石垣市史」新聞集成出そろろう

▷ I～IVの総索引も ◁



新聞集成IVの発刊にあたって記者会見をする宮良助役(左)と宮城市史編集委員長

本市では、郷土八重山の歴史を集大成していくことを目指して、昭和五十四(一九七九)年に市史編集室を設置以来、翌五十五(一九八〇)年に発足した市史編集委員会での審議を重ねながら、これまでも『市民の戦時・戦後体験記録』や『写真記録・復帰十年誌』等さまざまな資料集等を刊行してまいりました。なかでも、平成元(一九八九)年に発行した『石垣市史 マテリアル資料集成』は多方面からの評価を得て「沖縄タイム

ス出版文化賞」の栄に浴したことは記憶に新しいところです。さらに、このたび『石垣市史』(資料編 近代7 新聞集成IV/新聞集成I～IV総索引)を発刊することができました。一連の新聞集成は、昭和五十八(一九八三)年に『I』を発行して以来、『II』(同六十二・八一九八七〇年発行)、さらに『III』(平成二八・一九〇〇年発行)と刊行してまいりましたが、本書の『IV』

をもって一応の区切りとなるものです。

『石垣市史』の新聞集成は四巻構成となっており、明治三十一(一八九八)年～昭和二十(一九四五)年の間に沖縄本島や地元で発行された新聞から六、九一六件という多数の記事を収録しています。

このように、戦前の新聞資料で四巻構成というスタイルは県内の他市に類を見ない特徴的なものであります。

去った戦災で、沖縄本島の文献資料のほとんどが焼けつくされてしまったり、隣郡宮古の戦前の新聞の保存が皆無という現状から、これら『石垣市史』新聞集成の資料的価値に一段と注目がよせられることでしょう。

とくに、今回の『IV』の発刊にあわせて既刊のI・II・IIIも含めた『新聞集成I～IV総索引(項目別分類索引、人名索引、地名索引等)』も同時発行になっており、読者の利用、検索の便に寄与することと思えます。

ことに、人名索引からは市民の皆様の父母、祖父母、知人等の懐かしい名前を見つけ

る方も多数おられることでしょう。また、索引を目的に応じて上手に利用することによって今後の調査や研究にも大いに役立つものと確信いたします。

のなかでの地名や屋号等その他のさまざまな調査には市民の皆様のご協力とご支援が不可欠です。今後とも『石垣市史』づくりに、皆様の積極的なご参加とご協力をお願いいたします。なお、『石垣市史』(新聞集成IV/新聞集成I～IV総索引)は市内書店にて販売しています。(頒価三、〇〇〇円)

万余の人出

八重山産業まつり

第14回八重山産業まつりが十一月十六日・十七日の二日間にわたって新栄公園で開かれ、会場は万余の人出で賑いました。



会場には尚弘子副知事も訪れた



大勢の人出で賑わった八重山産業まつり

石婦連が

優 秀 賞 受 賞 沖婦連会長賞

～フラワーロードの実績が認められる～



第41回婦人大会において、赤嶺沖婦連会長(左)から賞状と記念品を受け取る宇根石婦連会長(右)

今後も継続して花いっぱい運動を

第四十一回婦人大会が十一月十一日に市民会館大ホールで開催されました。その席上で、石垣市婦人連合会(宇根由基子会長)が、第二十一回全沖縄美化コンクール(沖縄県婦人連合会主催)において優秀賞を受賞し、また、特別賞として沖縄県婦人連合会会長賞も受賞しました。

これまで石婦連は、石垣島を花で埋め尽くし、きれいな町並みをつくらうーという夢のフラワーロード実現に向

けて、石垣市民憲章推進協議会(長田紀良会長)とタイアップして花いっぱい運動を展開してきました。まず手始めに八月に石婦連約二百名が参加し、市役所通

り花いっぱい運動を展開しました。また九月には石婦連の役員を中心に約五〇名の婦人が七三〇交差点の植栽所に百日草、日々草、マリーゴールド、マツバボタン等を植え額に汗を流しました。さらに、その間、同通りの徹底した清掃管理や散水等を実施し、環

境美化に努めてきました。これらのことが功を奏し今回の受賞にいたったものです。受賞にあたって宇根石婦連会長は「大変、感激です。これからも花いっぱい運動を展開し、美しいまちづくりをしていきます」と、受賞の喜びをかみしめていました。

うまんちゅの国民年金

【国民年金とは】

国民年金は、農・漁業従事者や自営業者、サラリーマンや公務員などまたその配偶者を含めたすべての国民が加入し、歳をとったり、病気やけがで障害者になったり、生活の担い手が死亡して母子家庭

日本国内に住んでいる二十歳以上六十歳未満の人。二十歳以上の学生も強制加入となります。(手続きは市保険年金課国民年金係)

◆第二号被保険者
厚生年金保険(船長保険も含む)・共済組合の加入者。(手続き必要なし)

◆第三号被保険者
第二号被保険者に扶養されている二十歳以上六十歳未満の配偶者。(手続きは国民年金係)

◆第一号被保険者
希望すれば加入できる人(任意加入被保険者)

◆第一号被保険者
六十歳から六十五歳未満の間に加入できる人。(受給資

格期間の足りない人や未納期間のある人)

●二十歳から六十歳未満の間に加入できる人。(在外邦人または他の公的年金の老齢「退職」年金を受けられる人。

【保険料】
歳をとると働けなくなるので、誰かが世話をしなければなりません。国民が一体となって、若い時に年寄りの面倒を見て、歳をとったら次の若い世代に面倒を見てもらうというのが国民年金のしくみです。ですから、保険料の納付は国民の義務となります。義務を果たして、ゆとりある老後を確かなものにしませう。

【加入者】

必ず加入しなければならぬ人(強制加入被保険者)

◆第一号被保険者
農・漁業や自営業者などで



川平公民館の勇壮は棒術▲
獅子舞▶



▲主会場の新栄公園には万余の見物客が訪れた



市民総出で賑わった
石垣島まつり

11月2日～3日



▲半嶺実行委員長らによる鏡開き



▲石垣島まつり実行委員会委員長の半嶺市長のあいさつ



▲会場を沸かせたヤングミュージックフェスティバル



▲チビzzi踊りパレード



▲双葉青年会のダイナミックなエイサー



▲まきら体育学園の園児によるみごとな太鼓

▼郷土芸能の夕べ



石垣島を花で埋め尽くし、きれいなまち並みをつくろうという夢のフラワーロード構想へ向け花いっぱい運動を展開している石婦連によるフラワーロード音頭



中学生女性徒によるリズムカルな団体踊り



▲大勢の人々で賑わったラン展示会



▲まつりに華を添えた北海道江差町のもちつきばやし

私たちはこうして リサイクルしています

八重山商工高校
ボランティア部

今や全国的にゴミ問題がクローズアップされ、リサイクル（資源の再利用）運動が大きな課題となっている。その中で全国的にリサイクルの最先端をいっているのが、香川県、善通寺市と静岡県の沼津市であることは、本誌の先月号で報じた通りである。

石垣市は平成七年度を目処に焼却炉建設を予定しており、四年度からゴミの分別収集を計画している。それは、資源を最大限に再利用するとともに、埋め立てするゴミを最小限にとどめるためのものである。いわば、徹底したリサイクル運動である。

この運動をすでに三年前から実施している学校がある。そこは八重山商工高校ボランティア部である。ボランティア部は部員二十二名で「人がものを頼んだら断らない」をモットーにし、「気付き考え行動する」を信念にしている。ボランティア部では、天ぷら廃油、豚油等を使った無公



無公害石けんやハガキづくりなど、生徒の自主的活動でリサイクルが行なわれている（八重山商工高校・ボランティア部）

害石鹸や、牛乳パックを利用してのはがきづくり、空きビン、空カン回収など、積極的なリサイクル運動を展開している。特に、無公害石鹸（液状・固形）は毎月百本（個）生産し、石垣島祭りや八重山産業まつりなどの行事の時や、生協、同校で販売し、大好評を博している。

また、市社会福祉協議会からの依頼を受け、一人暮らしの老人に弁当を配達したり、毎月二回、なごみの里などの

固形石けんの作り方

—準備するもの—

- 豚脂 10kg (2.3cm厚に切る)
- カセイソーダ 2kg
- 水 (適量)
- 棒温度計
- ゴム袋
- ドラム缶 1ハカリ
- 薪 又は ガス
- かまぼこ棒
- ダンボール箱
- 流し布
- マスク
- ポリバケツ (2.3ヶ)
- 軍手

—作り方—

- ①まず、アタ脂を入れ、アタ脂が受る程度に水を入れ、さらに廃油を入れ、強火で1時間ぐわい煮る。
- ②ふっとうしたら、15分くらい火を弱めて80℃位にし、カセイソーダを入れてよく攪拌する。まんべんなく攪拌する。
- ③火加減に注意して1時間煮て残りのカセイソーダを加える。よく攪拌する。アタにになったら、出来上がり!

④流し布をひいて、ダンボールに流しこく。

⑤一晩おいて固まったら、適当に切って整形する。

老人ホームを訪問し、掃除や食事準備をし、お年寄りから大変、喜ばれているとのこと。顧問の金城利信先生はこう話す。「これらは全て生徒の自主的な活動によるものです。私は日程表に行事を書き込むだけです」と、また「私は生徒にとにかく物事を楽しくしなさい。そして楽しくするにはどうすればよいかを考えなさい」と常日頃、言い聞かせています」と強調した。そして

行政への要望を尋ねると「ゴミの分別収集は早急に取り組むべきで、ごく当然のことです。リサイクルはデポジット（預かり金保証金）から走らせたほうが良いと思いますよ。そして、石垣市には行政が補助し第三セクター方式でせめてものトイレットペーパーが作れるような製紙会社や無公害石鹸を作れる施設を作ってほしいですね」と話していた。

新年名刺交換会

日時 平成四年一月四日(土) 午後三時
場所 ホテル日航八重山(八重山の間)
会費 二、〇〇〇円
申込み先 企画室・港灣課・教育委員会・水道課
申込期限 平成三年十二月十二日(木)

女性シリーズ

⑫

島のミッドタウン

「小さい頃から美容師になるのが夢でした。その夢が実現し、今は仕事に満足しています」と恥ずかしそうに話す喜舎場真弓さん。

将来は美容室を経営したい

(二十五歳 川原在)

現在、八重山支庁向かい



「将来、独立して美容室を経営するにはもっと勉強なくては」と話す喜舎場真弓さん

のサンローラン美容室に勤務し、美容業に携わって七年になる。同僚の話によると「とっても真面目で、誰にでも好かれる女性です。美容の実力もかなりのもので、今では店長の右腕となつています」と絶賛している。

真弓さんは昨年の一月に

た。

美容師沖縄地区大会のワイフリング(パーマネント)大会でみごと準優勝に輝いた。その時、副賞にサイパンへの招待旅行のキップを手にした。「受賞した時はとても嬉しかったですね。旅行も大変、良い思い出です」と、ニコリ。また、

「将来は独立して美容室を経営したいですね。そのためにも、もっと勉強をしながらは」と目を輝かせながら話した。

理想の男性は、と尋ねると「しっかりした人が良いですね」と顔を赤らめ、また「この島の女性であることに誇りをもっています」と人なつこい目で話した。目下、趣味は旅行と映画鑑賞。

お願い

「島のミッドタウン」シリーズは、地域で活躍している女性を対象にしています。身近にそういう方がいれば企画室(二一九九一内線二二四)まで一報ください。

くらしの工夫

▼ゴミ&リサイクル ①

「ティッシュペーパーをテーブルの上に置かず、台ふきんを」

ティッシュペーパーが日本で初めて生産されたのは、一九五三年のことです。六〇年には化粧品会社から、化粧落としの専用紙として発売されました。使う人は女性の一部で、京花紙や高級ちり紙の代用品だったので、ところが「広範な用途の万能家庭紙」などとPRされて以後、消費量が増え続ける一方です。

しかし、汚れた手や口を幼児のころからティッシュで拭くような使い方は、もはや地球にやさしくありません。口を拭いたり手を拭いたりするにはタオルで十分です。ティッシュボックスの代わりにふきんを置いてください。場所もとりません。日常生活で使うときは、古紙入りの製品を選んでください。古紙再生紙のティッシュは生協で扱っていますが、普通の店にも置いてくれるよう働きかけましょう。(小林嬌一)

「地球を救う一三三の方法」より

毎月

第3日曜日は「家庭の日」
家の周囲や道路沿いを
家族そろって清掃しよう

石垣市民憲章推進協議会
石垣市生活学校

石垣市学力向上対策委員会 各校区で懇談会を実施

教育委員会学校教育課

本市における学校教育の最重要課題は「学力の向上」であることは既にご承知のことと思いますが、申すまでもなく「学力とは」知・徳・体・心の調和のとれた生きていくための総合力と理解していただきたい。

本市の児童生徒の実態を見たとき知的面で全国、全県に比較して落ちこみがあり、これを向上させるべく石垣市学力向上対策委員会が設置され、

学校教育部会、PTA地域部会で活動を展開してきました。

さて本教育委員会では平成元年度から三年度までの三カ年間で、県教育委員会の学力推進地区として指定を受け今年度で第一次の節目を迎えました。その間各小・中学校においては自校のテーマに基づいて児童生徒の基礎・基本の定着にかなりの力を傾注し、又PTA地域部会も側面からバックアップしていただきました。



伊原間中校区を皮切りに実施されている学力向上地域懇談会

その成果が今、除々に実りつつあり、子どもたちの学力は確かに動きだしておりますが今一步努力を要しますので尚一層の継続研究をしなければならぬ課題をのこしています。

▼地域懇談会の状況

学対委員会PTA地域部会では各校区において懇談会を開催しております。それは学校・地域・父母の方々とそれぞれの立場から意見を交換する中で「わが校」の学力を考え、あわせて家庭の役割、地域の教育力について考えようというのがねらいであります。

地域懇談会は伊原間中校区を皮切りに、二中校区の大川登野城地区で実施しました。今年度は新川小学校区、宮良小学校区と五回目の開催をし引続き多くの校区で開催する計画です。懇談会では、学校教育課の指導主事から毎年実施されている全国標準学力テスト、高校入試、県達成度テスト等の分析結果を基に、本市と全県との比較や、県内他地区との比較等詳しく説明があり、これをたたき台に自校の学力、わが子の学習について意見交換があり、コーディネート

- (一) ネーターによって会が進められます。ではここで、父母が日頃考えている事や、悩みもいくつか拾って記して見たい。
- (二) 宿題を多く出して欲しい。
- (三) 学習のさせ方がわからない。
- (四) 部活で疲れて家庭学習をしない。
- (五) 四偏差値とはなんですか。
- (六) 読書指導の在り方を工夫して欲しい。

以上のような質問要望が父母の方からありました。教師の立場からの意見等もあり会場は活発な意見交換で熱気につつまれ、その意義と目的が達成されつつあります。

懇談会を通して父母の意識や関心は高くなってきたと感じる目で見ることができました。家庭においては、基本的な生活習慣の確立と、規則正しい生活リズムの定着を図っていただきたいものです。ダメな子は一人もいません。

▼人づくりこそ郷土発展の基
教育ほど時間と金のかかるものはありません。郷土の偉人大浜信泉先生は「教育比植林」と言っておられます。正にそのとおりだと思います。

二十一世紀の主人公である「わが子」にしっかりとした「学力」を身につけさせ、来るべく国際社会に向けて堂々と活躍し貢献できる人間に育てあげることこそ今日の大人に課せられた責務だと言えましょう。

本市は、自然豊かにして人情あふれる歌の島です。このすばらしい石垣市から多くの人材を生みだしてこそ郷土の発展が約束されるものと確信します。

地域懇談会も回を重ねるにつれ質的にも向上しており、それなりの成果を上げることができました。しかしながら今一步数多くの父母の参加を望みます。父母の皆様の一とふんばりです。「子は宝」です。奮起して共に前進しましょう。

※地域、町内等で教育問題等について学力向上対策委員会へ相談、意見等いただければ対応いたします。

〈連絡先〉

石垣市教育委員会内
石垣市学力向上対策委員会
事務局 電話二一四七〇一

胃ガン検診日程

検診日	曜	検診地区	番地範囲	検診人数	検診場所
12.1	日	石垣	233～1557	112	岡崎会館
12.2	月	新川	1～195	116	岡崎会館
12.3	火	新川	199～2312	115	岡崎会館
12.4	水	桃里		110	伊野田公民館
12.5	木	伊原間 野底		43	伊原間 保健指導所
				33	
12.6	金	平久保		57	平久保公民館
12.7	土	新川	2318～2471	109	岡崎会館
12.8	日	美崎町 新栄町	1～25	18	岡崎会館
				65	
12.9	月	新栄町 浜崎町	26～77	60	岡崎会館
				19	
12.10	火	予備日		80	岡崎会館
12.11	水	予備日		80	岡崎会館
12.12	木	予備日		80	岡崎会館
合計					

日頃、なにげなく通るあの道、この通りに愛称をつけてみませんか。市では、市内の国道、県道・市道など十五路

「あの道この通りに名前をつけて！」

道路愛称募集



線道路愛称名を広く一般から募集しています。これは生活空間として、道路に親しみとるおいを与え市民生活の利便性と市民の道路に対する愛護精神を高めると共に、観光都市としてのイメージアップを図ろうというものです。

愛称の選考基準は①親しみやすく、覚えやすい名称であること②路線の性格、歴史の由来など、その道路にふさわしい名称であること③通・線・号線・街道等の呼称は限定しない④すでに市民に通称名が広く定着していれば、その通称名を愛称とする、などとなっています。

どなたでも応募できます。平成三年十二月一日～平成四年二月二十八日

愛称路線選定表

路線番号	路線名	区間
1	隣港道路	市立図書館前交差点～石垣港ターミナル
2	新栄町横6号線	竹富町役場東交差点～市民会館北交差点
3	美崎町縦1号線 横2号線	730交差点～消防前交差点
4	新栄町横3号線	新栄町船着場東交差点～新川小学校
5	国道390号線	郵便局前交差点～交通安全の塔
6	県道真栄里大川線	730前交差点～登野城給油所北交差点
7	横3号線	八重山自動車商会前交差点～池村金物店前交差点
8	縦7号線	市役所北駐車場交差点～琉球製糖工場南交差点
9	新栄町縦1号線 縦10号線	新栄給油所前交差点～NTT前交差点
10	横4号線	交通安全の塔交差点～当真組前交差点
11	観音堂線	当真組前交差点～唐人墓前
12	産業道路	旧沖繩製缶東交差点～荒引橋前交差点
13	縦1号線	旧沖繩製缶東交差点～田原橋
14	シード線	田原橋～グリーンランドスポーツセンター北角
15	県道石垣浅田線	石垣発電所交差点～パンナ入口

- ＜募集資格＞ どなたでも応募できます。
- ＜募集期間＞ 平成三年十二月一日～平成四年二月二十八日
- ＜募集路線＞ 別図表のとおり
- ＜募集方法＞ 官製ハガキまたは応募用紙一枚に一道路一愛称名を記載する。(一人で何枚でも応募できます。)
- ＜応募用紙の備え付け場所＞ 市役所本庁、大浜支所
- ＜応募・問い合わせ先＞ 〒九〇七 石垣市美崎町一四 市役所建設部土木課 ☎二一九九一 (内線四一一～四一五)



市民カレンダー (しわす) 12月 師 走 DECEMBER

日	曜	旧暦	潮	汐	行	事
1	日	10/26	満	03:34 15:41 干 09:23 22:35	第4回サントピア沖繩 (市民会館)、一般対象油絵教室作品展 (文館)	
2	月	27	満	04:50 16:19 干 10:19 23:23	大正琴クラブ (老人福祉センター)	
3	火	28	満	05:49 16:57 干 11:06	ジャギー同好会、講座「八重山の古文書」、児童文化サークルくにぶん木の会、腹話術サークル (文館)、舞踊クラブ、健康相談、11月期ゲートボール決勝大会、書道クラブ (老人福祉センター)	
4	水	29	満	06:35 17:32 干 00:05 11:49	沖縄県老人芸能大会 (市民会館)、八重山ギターアンサンブル、石垣市民踊愛好会 (文館)	
5	水	30	満	07:14 18:05 干 00:44 12:25	無料法律相談、手話サークル碧の会、絵画サークル群星、絵本作り同好会 (文館)、特設人権相談：於文館、OAフェア～6日 (市民会館)、県老人クラブ幹部宿泊研修会～6日、卓球クラブ (市民会館)	
6	金	11/1	満	07:52 18:41 干 01:18 13:00	ファミリーコーラスフロッキーズ (文館)、写真展～8日、映写会 (市民会館)、グランドゴルフ、手芸クラブ、リハビリ (老人福祉センター)	
7	土	2	満	08:24 19:14 干 01:54 13:38	凧作り講習会～8日 (文館)、第6回新城知子の会 (市民会館)、ゲートボール (老人福祉センター)	
8	日	3	満	09:00 19:50 干 02:27 14:11	演歌ショー、ビデオ講演会 (市民会館)	
9	月	4	満	09:33 20:24 干 03:01 14:49	平成3年障害者の日 (市民会館)、カラオケクラブ (老人福祉センター)	
10	火	5	満	10:09 21:00 干 03:36 15:26	特設人権相談：於伊野田公民館10:00～16:00、人権についての講演：市立図書館19:00～20:00、生け花クラブ、三味線クラブ、第4回GB公認審判員親睦大会 (老人福祉センター)、短歌会 (文館)	
11	水	6	満	10:49 21:39 干 04:08 16:06	八重山ギターアンサンブル、コーラスあかようら、フォークダンスクラブ (文館)、市街地教育懇談会 (市民会館)、健康体操 (老人福祉センター)	
12	木	7	満	11:26 22:20 干 04:44 16:55	手話サークル碧の会、コーラスあかようら、児童文化サークルいちご会 (文館)、陶芸教室、囲碁クラブ (老人福祉センター)	
13	金	8	満	12:10 23:14 干 05:19 17:53	ファミリーコーラスフロッキーズ (文館)、コンサート、責任技術者講習会 (市民会館)、グランドゴルフ、社交ダンスクラブ (老人福祉センター)	
14	土	9	満	06:00 12:57 干 06:00 19:04	青年文化発表会、学力向上推進地域研究発表会、キルト展～15日 (市民会館)、ゲートボール (老人福祉センター)	
15	日	10	満	00:32 13:47 干 06:51 20:26	登野城小学校110周年記念式典 (市民会館)	
16	月	11	満	02:10 14:38 干 07:53 21:40	藤工芸展示即売 (市民会館)、大正琴クラブ (老人福祉センター)、寿楽会 (文館)	
17	火	12	満	03:49 15:27 干 09:05 22:39	舞踊クラブ (老人福祉センター)、ジャギー同好会、講座「八重山の古文書」、児童文化サークルくにぶん木の会 (文館)	
18	水	13	満	05:02 16:15 干 10:14 23:31	八重山ギターアンサンブル、コーラスあかようら、八重山ギターアンサンブル、コーラスあかようら、八重山文化研究会 (文館)、藤工芸展示即売 (市民会館)、書道クラブ (老人福祉センター)	
19	木	14	満	06:00 17:02 干 11:11	手話サークル碧の会、絵画サークル群星、絵本作り同好会 (文館)、卓球クラブ、詩吟クラブ、社交ダンスクラブ (老人福祉センター)	
20	金	15	満	06:51 17:51 干 00:17 12:02	ファミリーコーラスフロッキーズ (文館)、手芸クラブ、グランドゴルフ、リハビリ (老人福祉センター)	
21	土	16	満	07:36 18:38 干 01:03 12:50	婦人芸能大会、おゆうぎ会 (市民会館)、ゲートボール大会 (老人福祉センター)	
22	日	17	満	08:20 19:24 干 01:49 13:38	定期演奏会、おゆうぎ会 (市民会館)	
23	月	18	満	09:04 20:11 干 02:34 14:22	天皇誕生日、クリスマス！子どもシアター (文館)	
24	火	19	満	09:49 21:11 干 03:17 15:10	カラオケクラブ、生け花クラブ (老人福祉センター)	
25	水	20	満	10:31 21:52 干 04:01 16:02	健康体操、健康相談 (老人福祉センター)	
26	木	21	満	11:15 22:49 干 04:47 17:00	陶芸教室、古謡クラブ (老人福祉センター)	
27	金	22	満	12:00 23:56 干 05:31 18:04	官公庁仕事納め、社交ダンスクラブ、グランドゴルフ (老人福祉センター)	
28	土	23	満	06:17 12:49 干 06:17 19:23	ゲートボール (老人福祉センター)、第24回菊花展示会～29日 (岡崎会館)	
29	日	24	満	01:23 13:41 干 07:09 20:55		
30	月	25	満	03:15 14:36 干 08:14 22:12		
31	火	26	満	04:55 15:32 干 09:32 23:11		